



テクニカル・メッセージ

パワーステアリングオイルメンテナンス実施のお願いと オイル交換作業時の注意事項（異物混入の防止）

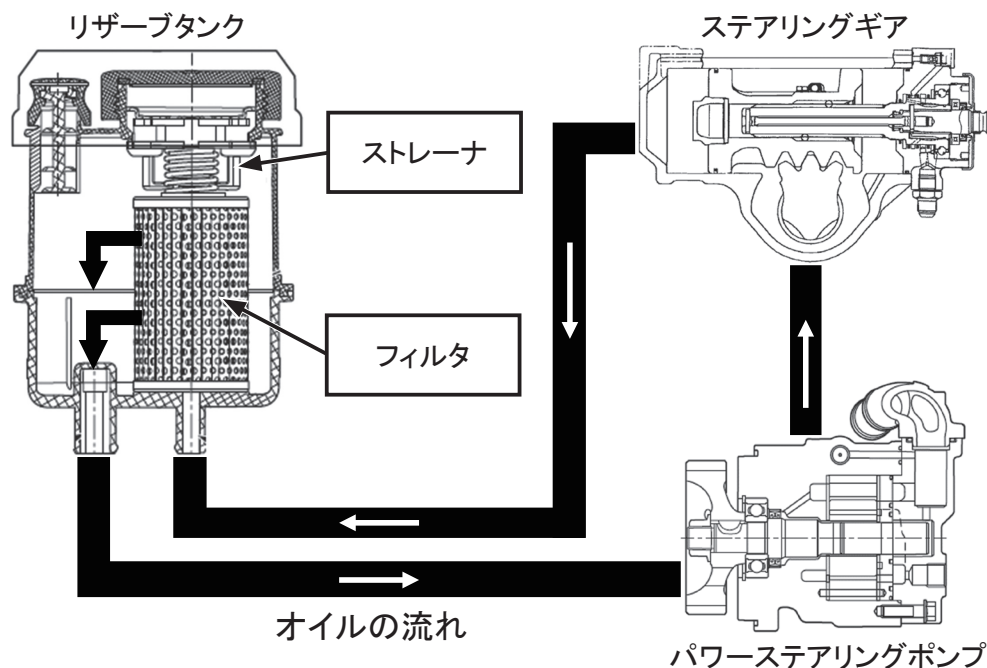
大型トラックのパワーステアリングオイルのメンテナンスについては、新車5千km走行時その後、6万kmまたは1年毎の定期交換となっております。この交換作業時に異物（塵や埃等）を誤って混入させてしまうと、パワーステアリングシステム内に回り込み、ハンドルの操舵力が重くなる可能性がありますので、下記で紹介する注意事項にご留意いただき、メンテナンスを実施していただけますようお願い致します。

■ 対象車両

大型トラック（プロフィア）

新車5千km走行時

その後、1年または6万km走行毎のオイル交換（フィルタも同時に交換をお願いします）



<オイルメンテナンス（フィルタ交換含む）時の注意事項>

- 空気中の塵や埃が入らないよう清掃された場所で作業してください。
- 給油前にリザーブタンク内蔵のストレーナを清掃してください。
- 給油は、必ずリザーブタンク内蔵のストレーナを通して給油してください。
- オイルジョッキ等の容器を用いて給油する場合は、異物を混入させないよう清潔な容器を使用してください。

ストレーナ

